

令和3年度 学校評価アンケートのまとめ

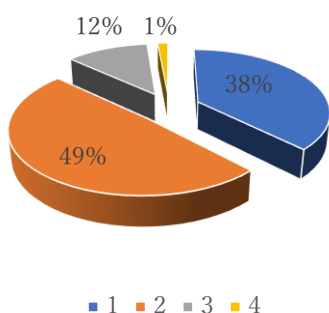
下諏訪南小学校 田中 直紀

保護者の皆様には「学校評価アンケート」にご協力いただきありがとうございました。評価結果と考察をまとめ、また、それをもとにした次年度への構想について、ご報告いたします。

- ◇回収率：アンケートは全校児童（588人）にのうち、484件のご回答をいただきました。回答率は、82.3%です。
- ◇平均値：4段階評価を数値化し、平均したもの
十分：4点 おおむねよい：3点 やや不十分：2点 不十分：1点 として計算しました。
- ◇グラフの凡例は、1：十分 2：おおむねよい 3：やや不十分 4：不十分 です。

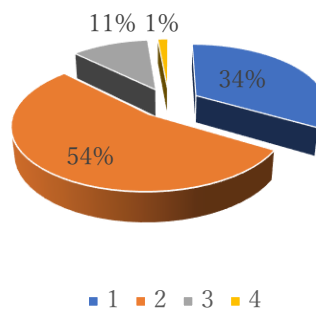
1 基礎的・基本的な内容の定着に向けた魅力ある授業作り

①お子さんは、興味や関心をもって学習に取り組んでいると思われますか。



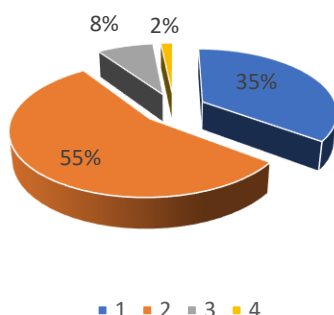
3.23点

②お子さんに、基本的な学習内容が身についていると思われますか。



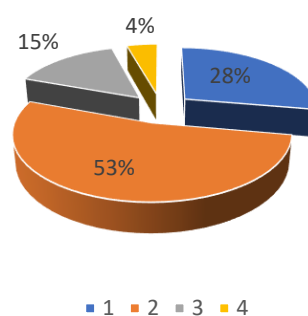
3.19点

③学校では、分かりやすい授業を行っていると思われますか。



3.24点

④教師は個にあわせて、ていねいに指導をしていると思われますか。



3.04点

設問①H30:3.19, R1:3.25, R2:3.24

設問③H30:3.19, R1:3.27, R2:3.26

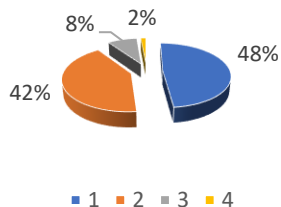
設問②H30:3.19, R1:3.19, R2:3.22

設問④H30:3.02, R1:3.11, R2:3.10

設問①、②、③、④とも、昨年度に比べ低下してしまいました。アンケート結果を真摯に受け止め、これからの授業作りにかかしていきたいと思ひます。設問①については、子ども達の興味・関心を大切に、子どもたち自らが「考えていきたい。」と思ひえるような授業作りをより工夫し、行っていきたいと思ひます。設問②については、基本的には授業を中心に、家庭学習の内容も考え、定着を図ってきたいと思ひます。学校では「チャレンジタイム」という基礎基本の内容の定着を図る時間を設定しています。今まで以上に基礎的・基本的な内容を扱って定着を図りたいと思ひます。設問③については、「授業のねらいを明確にする」「板書を工夫し、今、何をしているのかをはっきりさせる」「タブレットを使ったり、写真やイラストを取り入れたりし、より視覚化を図る」などのことに取り組み、より分かりやすい授業を目指してきたいと思ひます。設問④の個に応じた指導については、担任が、少数学習担当やチームティーチング担当、学習習慣形成担当とより連絡を密にし、児童の困り感を見つけ、指導助言してきたいと思ひます。

2 総合的な学習の時間・生活科の充実

⑤総合的な学習の時間や生活科では、地域や身のまわりと関わり合いながら学んだり、興味をもって学んだりする活動になっていると思われませんか。



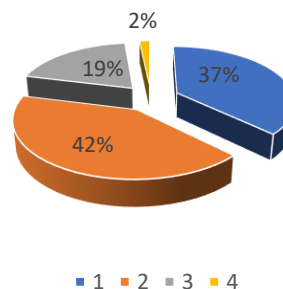
3.37点

設問⑤H30:3.33 R1:3.40, R2:3.29

昨年度より評価が0.08上がりました。コロナウイルス感染拡大防止により活動に制限がある中で、本年度は9月～12月にかけて活動できたことが影響していると思われま。コロナが蔓延し計画していた活動が中止になったり縮小したりしましたが、早い段階で、どのような活動ができるのかを計画し、特色ある活動を継続し、工夫していきたいと思います。

3 英語学習の推進

⑥お子さんは、楽しく英語を学習していると思われませんか。



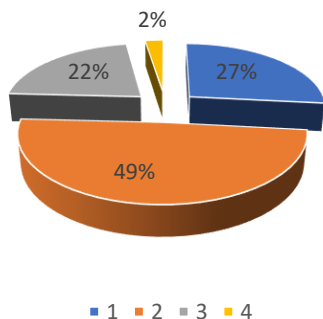
3.14点

設問⑥H30:3.34, R1:3.16, R2:3.17

ここ数年間で、評価は低下の傾向にあります。教科化に伴い、教科書が変わったり、内容が難化したりしているといった原因が考えられます。教材研究やELTとのさらなる連携を図りつつ、より英語の楽しさを感じられる授業づくりに努めていきます。

4 豊かな人間性の教育

⑦お子さんは、家の人や地域の人に挨拶をしていますか。



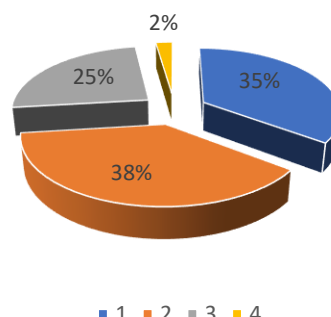
3.00点

設問⑦H30:3.03 R1:3.03, R2:3.03

設問⑦は、昨年度よりやや低くなっています。昨年に引き続き、コロナの影響から、マスク着用の生活様式が定着する中で、あいさつの声がかもりがちになる傾向とともに、外へ向けて、元気に声を出したりコミュニケーションしたりする機会が少なくなっているのではないかと考えられます。こういう時こそ、地域や家庭で明るく子どもたちに声を掛けるとともに、学校職員からも積極的にあいさつを行ない、子どもたちのあいさつの意識が高まるように、周りの大人たちの方から子どもたちに関わっていくことが大切ではないかと考えています。

設問⑧は、昨年度よりやや低い評価です。本年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止の配慮から保護者の方の読み聞かせが十分には行えなかった中、町内一斉家庭読書を継続して行っていただいたり、また、学校では、朝読書や授業での図書館利用の時間を確保したりして、子どもたちの読書に向かう意識を持続させようと努めてきました。しかし、コロナの影響から、子どもたちはともすれば家にこもりがちになることが増え、ゲームなどの方に意識が行ってしまうことが多いのではないとも思われます。これからは、学校においては朝読書の際に読んで楽しい本を紹介したり、授業では本で調べたり本を紹介したりする活動を取り入れ、本に関わる良さを味わわせる機会を作っていくことが大切だと考えます。また、お家では、町一斉家庭読書等の機会を通して、親子で一緒に本に親しむ時間をもつことにより、本に触れた時のぬくもりを味わえるようにしていくことが有効ではないかと思われま。ご協力をお願いします。

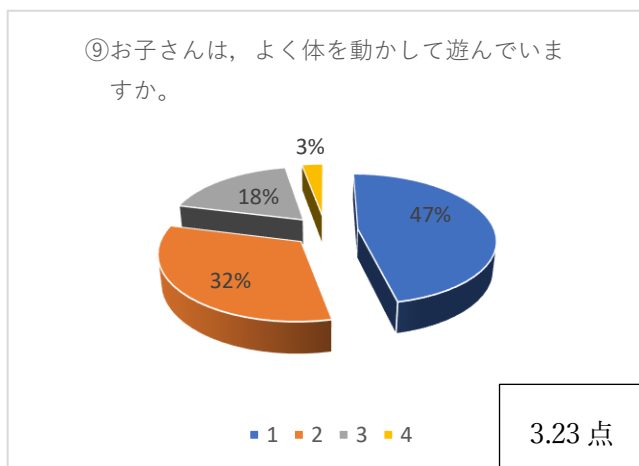
⑧朝読書や家庭読書などにより、お子さんは本に親しむ機会が増えましたか。



3.06点

設問⑧H30:3.10, R1:3.10, R2:3.11

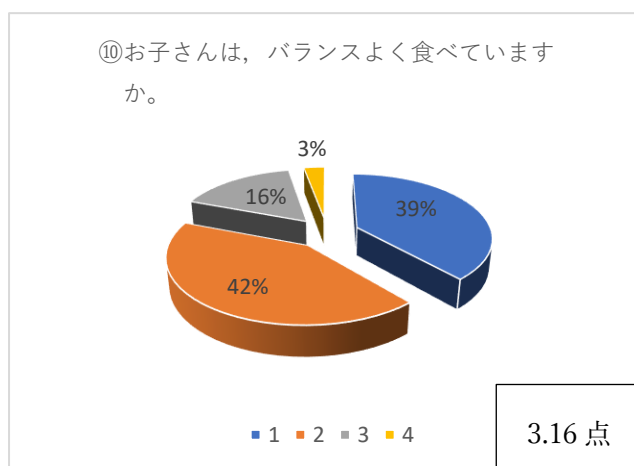
5 健康な体をつくる教育



設問⑨H30:3.25, R1:3.28, R2:3.28

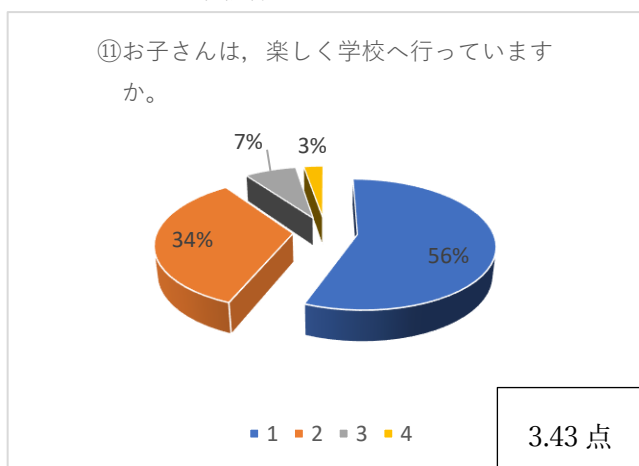
設問⑨は、昨年度より評価が下がりました。休み時間には多くの児童が校庭や体育館、オープンスペースなどで体を動かして遊んでいる様子がありますし、また教室等で読書や静かな遊びに熱中する児童の姿もあります。興味関心には個人差がありますが、体育の学習等では、誰でも楽しめるように運動内容の工夫をしたり、ICT機器を活用したりして、運動の苦手意識を減らし、多くの児童が楽しんで運動に取り組めるような工夫をしていきたいと思ひます。

設問⑩は、昨年度より評価が下がりました。今年度は5年生で栄養教諭による朝食摂取についての授業を行いました。朝食摂取の有無はもちろん、食事の内容も大切であることを学習しました。今後も、栄養教諭等の専門性を生かした指導の他、給食中の指導や児童委員会の活動等も充実させていきたいと思ひます。



設問⑩H30:3.19, R1:3.25, R2:3.23

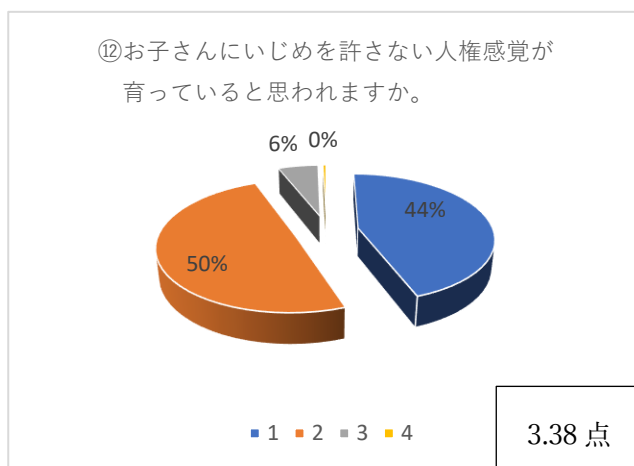
6 認め合える学級作り



設問⑪H30:3.44, R1:3.49, R2:3.50

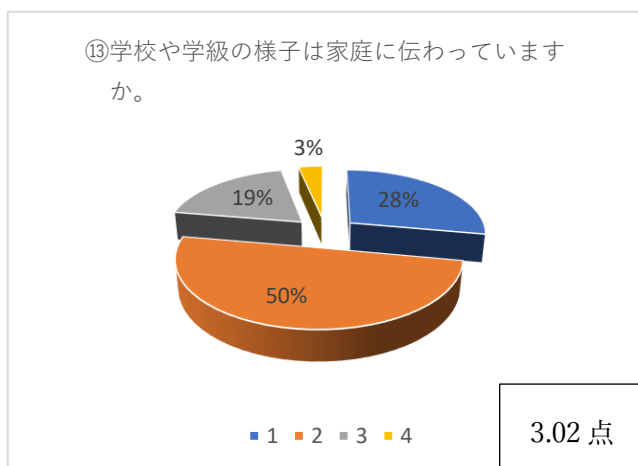
設問⑪は、昨年度より低い評価になりました。「あまり思わない」「思わない」の原因が学習面にあるのか、交友関係にあるのか、より詳しくより正確に把握し、ご家庭と連絡を取りながら、一人ひとりに応じた支援をしていきます。

設問⑫は、昨年度より低い評価になりました。いじめの指導については、日頃から「いじめを許さない指導」を行い、起こってしまった時には保護者も交えて厳正に対応させていただいております。毎年実施している「じんけんアンケート」の結果も全職員で広く共有しながら引き続き指導していきます。「トラブルの解決は人権学習そのもの」という立場から、子どもたちの人権感覚を育てていきます。



設問⑫H30:3.38, R1:3.33, R2:3.42

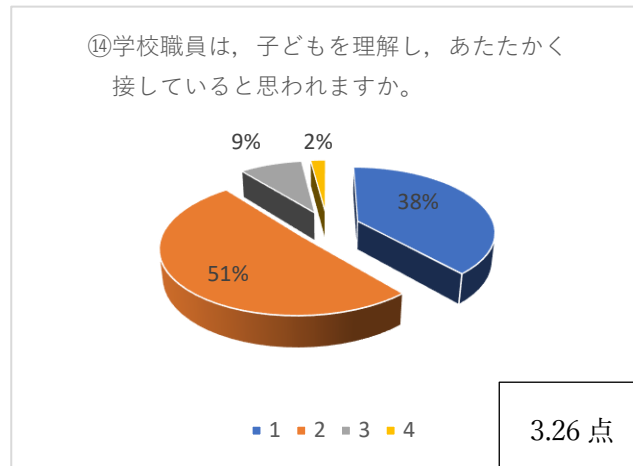
7 学校教育の全体に関わって



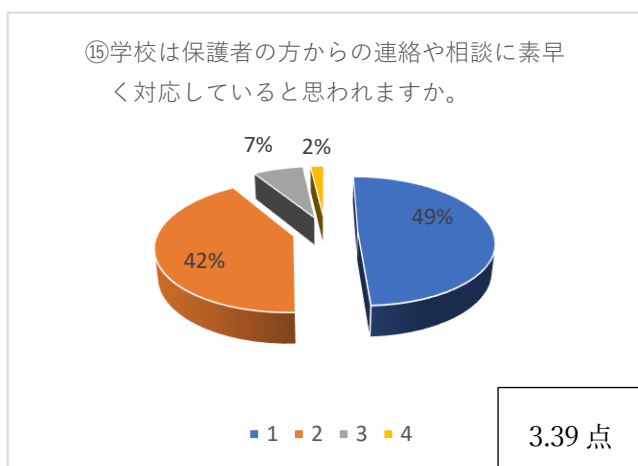
設問⑬ H30:2.96:R1:3.05, R2:3.07

設問⑬は、昨年度より評価がさがりました。学校通信を月1回、学年通信と学級通信を週1回程度交互に発行し、子ども達の学びの様子や連絡などをお知らせするようにしています。新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に来校いただく機会が減少した分、お便り等で子どもたちの学びの様子をお伝えしたいと努めてきました。お便りの内容やその仕方について、更に工夫を凝らしていきたいと考えています。

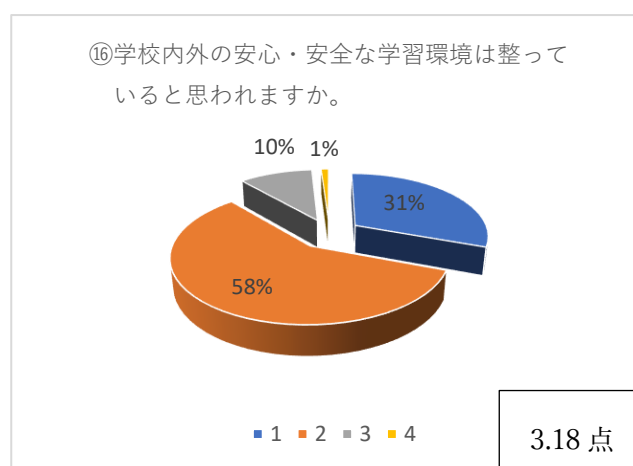
設問⑭は、昨年度より評価が下がりました。学校では子どもたちの様子を客観的にとらえ、接し方や支援の方向を常に見返し取り組んでおります。コロナ禍において制約の多い学校生活を送る子どもたちに心を寄せ、一人ひとりの声を聞き、子どもの成長を願って心のこもった支援をこれからも心がけていきます。



設問⑭ H30:3.21:R1:3.29, R2:3.30



設問⑮ H30:3.31, R1:3.38, R2:3.41



設問⑯ H30:3.17, R1:3.22, R2:3.27

いずれも昨年度より評価が少し下がりました。今年度もコロナ禍でめまぐるしく状況が変わる中、子ども達一人ひとりへの指導や支援、ご家庭への連絡や報告について、よりきめ細やかに行うよう努めてきたつもりですが、把握や対応、状況の共有などが十分でない場合もあり、申し訳なく思っております。今後も保護者の方からの連絡や相談には、その思いをしっかりと受け止め、誠意を持って対応させていただきます。また、学級、学年だけではなく、全職員がチームで対応していくことを大切にしていますので、相談しやすい係や窓口に声をかけていただきたいと思います。

学習環境の整備については、今年度もプールの消毒など、保護者の方々にも協力していただき感謝しております。ICTをいかした学習環境を、子ども達のために少しずつ活用しています。児童会スローガンの「かたづけしっかり」「さわやかな校舎で」を意識し、自分とみんなのものを大切にする気持ちで、清掃指導にも取り組んでいます。豊かな人間性を培うという観点からも、日々の清掃や環境整備を通して、そうした心を育んでいきたいと考えております。

安全・安心の学校づくりという視点から本年度も、登下校における危険箇所や不審者、交通安全に関する情報が学校に寄せられ、PTAや地域の皆さん、警察と連携して対応してまいりました。今後も、危険の未然防止、回避のための指導を大切にまいります。また、もしものことを想定して、施設設備の整備を町教育委員会に要望していくと共に、対応マニュアルの見直し等、安全・安心の学校づくりに努めてまいります。

おわりに

学校評価アンケートは、学校運営を独りよがりにならないために、保護者の皆様から客観的な評価やご意見をいただくものです。本年度は、昨年度に比べて評価が下がっている項目が多くなりました。職員はよりよい学校づくりのために日々努めておりますが、今年度の反省から改善点を考え、子ども達がより楽しく学べる環境を作っていけるように工夫や努力を続けていきたいと思えます。

また、今年度も昨年度に引き続きコロナ禍での学校運営が続きましたが、子ども達のがんばりと保護者の皆様、地域の方々のご協力により、子ども達の成長を支援していくことができました。これからますます答えがない問いを考えていく力が必要になっていきます。職員も、子ども達の力を引き出す指導が十分に行えるよう、研修を積んでいく計画です。

そして学校では現在、来年度に向けて、保護者の皆様からいただいた意見を大切にしながら、様々な改善を検討しております。今後、来年度の方向を明確にしていきたいと思えます。

最後になりましたが、学校評価アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。

◇このアンケートのまとめについてのご意見・お問い合わせは、下諏訪南小学校教頭 名取 充
(Tel27-5000)まで お寄せください。

この学校評価アンケートの
まとめは Web サイトで見ること
ができます。
グラフもカラーになりますので
ぜひご覧ください。

